



CONTENTS

2

「会長ご挨拶」

一般社団法人神奈川県トライアスロン連合会長 中山 俊行

3

「2023 World Triathlon Championship Series 横浜大会」報告

チームリーダー 渡邊 英夫

4

「第37回NISSAN CUP神奈川トライアスロン大会」報告

チームリーダー 松村 一彦

5

「第18回大磯ロングビーチ・ファミリートライアスロン大会」報告

チームリーダー 亀村 一郎

6

「大会予定」

技術委員長 海野 浩

7

「セミナー予定」

普及委員長 池田 勝次

8

「強化活動報告・予定」

強化委員長 柳井 賢太

9

「パラトライアスロン活動予定」

パラトライアスロン委員長 小金澤 光司

10

「社員総会」報告

総務委員長 杉浦 真由美

11

「2023年度会員登録のお願い」

12

「インフォメーション」

13

「一般社団法人神奈川県トライアスロン連合(KnTU)のロゴができました」

「編集後記」

一般社団法人神奈川県トライアスロン連合

事務局〒224-0041横浜市都筑区仲町台5-7-5-601 電話番号 070-3236-2277(電話受付は原則平日10:00~17:00)

メールアドレス info@kn-tu.or.jp 公式Webサイト <https://www.kn-tu.or.jp/>

公式Facebookページ <https://www.facebook.com/kanagawa.triathlon/>

(公社)日本トライアスロン連合 <https://www.jtu.or.jp/>



会長ご挨拶

一般社団法人神奈川県トライアスロン連合 会長 / 中山 俊行

例年以上の暑い夏となっています。

皆さま、元気にお過ごしてでしょうか。

神奈川県トライアスロン連合は、新型コロナウイルス感染防止の行動制限緩和に伴い活発な活動を展開しております。

6月の神奈川県トライアスロン選手権兼関東ブロック選手権、大磯ファミリー大会も大きな事故なく盛況に終えることができました。

また毎月の各種セミナーや講習会の実施、8月にはキッズキャンプ、9月には八景島トライアスロンフェスティバル、10月は川崎港大会と引き続き積極的に活動を行ってまいります。

2023年後半に向けても健康第一、安全第一を合言葉として進めていきます。

一緒にトライアスロンを満喫していきましょう。





「2023 World Triathlon Championship Series 横浜 大会」報告

チームリーダー / 渡邊 英夫

3年間に及ぶコロナ禍に区切りが付き、今年の大会は2019年以前と同様に開催されました。更に今年は、ワールド・トライアスロン(TRI)からの大会開催にあたっての要求事項に、国連のSDGsに連動した「サステナビリティ/持続可能性」に関する取組みチェックリストが追加になりました。横浜大会では6つの大会コンセプトの一つとして、「大会運営を通じた地球環境の保全と創造への取り組み」を掲げ、大会の持続可能性をサポートする国際規格ISO20121認証も継続して取得していることをアピールしました。

5月13日(土)に開催された、「2023世界トライアスロン・パラ・シリーズ・横浜」、「2023世界トライアスロン選手権シリーズ横浜」は、昨年に引き続き、雨の中のレース展開となり、赤レンガ倉庫の中を疾走する選手の姿を見ることはできませんでした。パラシリーズでは、PTWC男子で木村潤平選手が見事に金メダルを獲得し、PTS男子でも神奈川での大会でなじみの中山賢史朗選手も無事に完走を果たしました。エリート部では、残念ながら日本の選手はポディウムに立つことはできませんでしたが、男子ではニナー賢治選手が11位に、女子では佐藤優香選手が29位となりました。来年のParis2024オリンピックに向けて、日本チームは男子も女子も世界の中で戦うにはまだまだ非力さを感じた結果となりました。

14日(日)には、前日より回復した天候の下、エイジの部に最高齢82歳の選手を含む個人1365名、リレー25チームの参加を得て、大きな事故も無く無事に大会を終了することができました。特筆すべきことは、昨年に不評だった山下埠頭内のバイクコースが、路面補修され、コーナーが少ないコース取りになり、より安全に楽しめるコースとなりました。

大会競技の2日間ばかりでなく、エリート選手の練習会場対応やコース試走のエスコートも含めて、5月9日の火曜日から協力いただいたTO(テクニカル・オフィシャル/審判員)の方には、本当にありがとうございました。日本全国からおよそ180名のTOを迎え、世界に誇る国際大会を運営できたこと、またワールド・トライアスロンからも高い評価を得続けていること、は正に日本トライアスロン連合、神奈川県トライアスロン連合として胸を張れることだと思います。様々な形でご協力いただいた皆様には、本当に感謝を申し上げます。

来年は、Paris2024オリンピック&パラリンピックの年でもあり、2024年5月11日(土)&12日(日)に開催され、しかもオリンピック/パラリンピックの代表選手選考の最終レースとなることが決まっています。神奈川県トライアスロン連合は組織委員会、大会事務局とも連携して大会を運営し、国内トップクラスの魅力ある大会を提供し続けていきます!





「第37回NISSAN CUP神奈川トライアスロン大会」報告

伝統の大会のレベルアップのために

チームリーダー / 松村 一彦

37回を積み重ねた本大会、3年に亘るCOVID-19の制約から解放され、参加者が思う存分レースを楽しめる場が戻って来ました。会場準備中にかなり強く降った雨は治まり、海も例年よりも穏やかな中、スプリントの部からスタートしました。午後からはJTU関東ブロック選手権が行われ、早朝から夕方までトライアスロンの熱気に包まれました。開会式、競技説明会、表彰式もすべて会場の一面に集まって実施され、参加者全員で本大会の楽しさを共有できたものと思います。

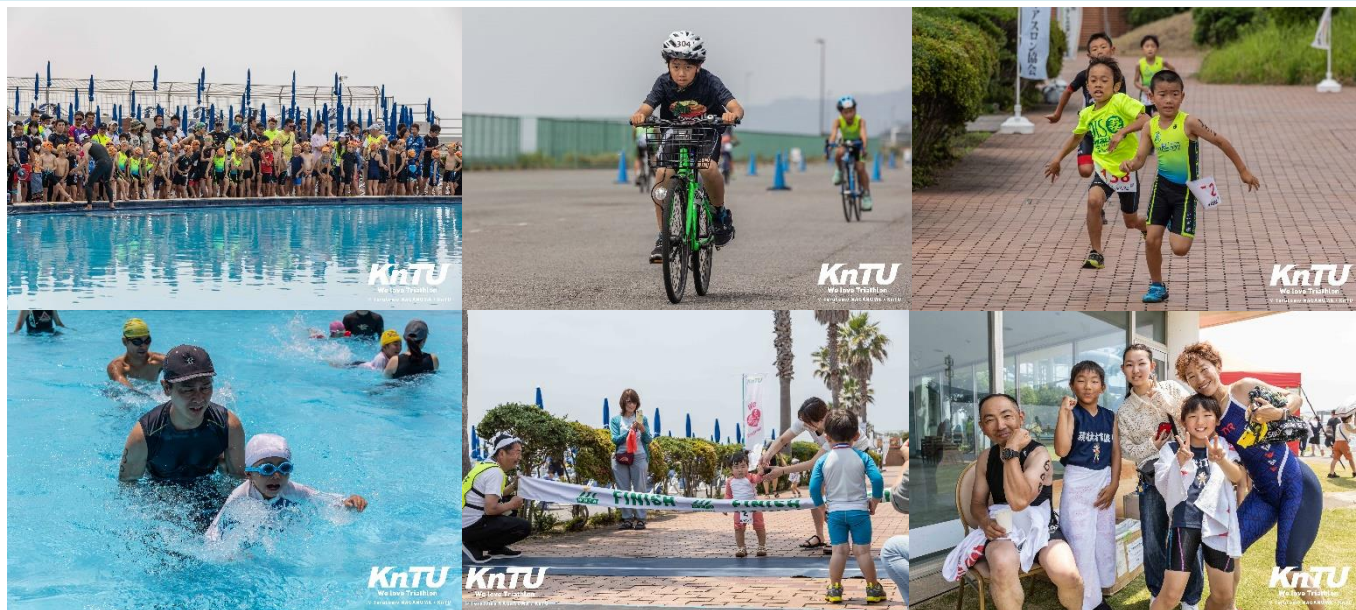
JTU関東ブロック選手権に加えて、昨年よりエイジグループナショナルチャンピオンシップシリーズ対象大会となりました。また、パラ選手も2名参加し、スプリントの部で完走しました。大会全体としては確実にレベルアップしています。一方で、選手権では収納違反によるペナルティが数多く発生しました。エイジグループでは、雨のために路面が濡れていたこともあり、バイクでの転倒が目につきました。運営側として、より安全なコース設定を実現するとともに、練習会等を通じて選手のみなさんのスキルアップの場を提供していくことも大切であると感じました。

審判業務等競技運営に携わるTechnical Officialでは、新規2種取得者にパートチーフ/サブチーフを担っていただき、ベテランからのスキルやノウハウのトランスファーを図りました。これまでと異なる役割はたいへんだと思いますが、準備段階から真剣さを感じました。競技運営力を高めるために、こうした取り組みは続けていきたいと思っています。

会場内の移動可能区域が限られているため、応援者は一部の場所ではしか選手を観ることができません。特定の場所に人が集中し、混雑してしまいます。本大会の売りでもある自動車テストコースでのバイク競技の状況が伝わらないことは、たいへん惜しいことでもあります。会場の制約と折り合いをつけながら、応援者がもっと楽しめる環境を提供することも今後の課題です。

昨年より20日ほど早い日程だったこともあり、猛暑と戦うことはありませんでした。毎回異なるコンディションの中で、ベストパフォーマンスを出すことがトライアスロンの醍醐味でもあります。どんな時も、選手、応援者、スタッフ、すべての方が安全にチャレンジでき、楽しめるよう、大会のさらなるレベルアップに取り組んで参ります。ご協力のほどよろしくお願い致します。





「第18回大磯ロングビーチ・ファミリートライアスロン」報告

好天の下、思いっきり泳ぎ、漕ぎ、走りました

チームリーダー / 亀村 一郎

前日までの天気予報では雨も覚悟していましたが、6月25日当日は望外の夏空におおわれ、例年悩まされる海沿い特有の強い風もなく、絶好のトライアスロン日和に恵まれ、ちびっこ(未就学児)、キッズ(小学生、親子リレーもあり)、ジュニア(中学生)・チャレンジ、一般の各部に昨年より多い合計約300名の幅広いトライアスロン競技愛好者に参加いただき開催することができました。

なお、今回は5月の新型コロナ(COVID-19)の5類移行に伴い、昨年まで義務付けていた1週間体温測定結果の提出は不要にしました。競技説明会は、三井審判長作成の小学生から読める分かりやすいパワーポイントスライドを事前に各自で理解していただき、当日は追加のポイント説明のみに簡素化しました。

ちびっこファミリーの部は競技までの待ち時間を短縮するため、今年は受付時間を遅くし、当日の開会式、競技説明会への参加は不要としました。

早朝に家を出て会場に着いた選手たちは、受付を済ませ、腕にレースナンバーを書いてもらうと少し緊張しつつも誇らしげでした。

流れるプールの流れを止めて実施するスイムは、昨年に続いて1人ずつ数秒ごとにアンクルバンドに付けたバーコードを読み取ってもらってからスタートするローリングスタートにしました。スイムを終えると緩い坂を駆け上がってトランジションで予めセットしたバイクを動かします。バイクは第一駐車場内の周回コースです。距離は短いものの、アップダウンや今年は強くなかったとはいえ向かい風もあり、みんな必死にペダルを廻しました。ランは様々なプールの間を走るカーブが多いテクニカルな周回コースですが、昨年何件か起こってしまったコースミスを防ぐ目的で、コースの一部をシンプルに変えました。今年のフィニッシュは同伴フィニッシュを可能としました。家族で手をつないでのフィニッシュは思い出になったことでしょう。

大磯名物ともいえるちびっこファミリーの部(スイム15m, のりもの150m, ラン50m)も含め、参加者の皆さんはそれぞれ最高の笑顔でフィニッシュしました。一方、キッズの部のバイクで、下り坂でコースミスが起こりそうになったり、キープレフトが意識されていない例が見られました。来年の改善への課題としたいと思います。





「大会予定」

2023年後半の大会にご期待ください

技術委員長 / 海野 浩

コロナ対応の制約も無くなり、シーズン前半は、5/13(土)5/14(日)2023ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会、6/11(日)第37回NISSAN CUP 神奈川トライアスロン大会、6/25(日)第18回大磯ロングビーチ・ファミリートライアスロン大会と皆様と一緒に素晴らしい大会を実行できました。ありがとうございました。

シーズンの後半も、県内で多数のトライアスロンが予定されています。

KnTU公式サイトをご覧ください。

【link】 <https://www.kn-tu.or.jp/conventions>

●2023横浜八景島トライアスロンフェスティバル(9/24(日))

横浜・八景島シーパラダイスで行われ、トライアスロン初心者や久しぶりの方にピッタリの、スプリントとアクアスロンの大会です。

今年はファミリーリレーもありますし、スイムの距離も選べます。是非、ビギナーやファミリーの方の参加をお待ちしています。

●第16回川崎港トライアスロンin東扇島 兼 第10回川崎キッズ・ジュニアトライアスロン大会(10/1(日))

本格的なオリンピックディスタンスから、スプリントの部やジュニア・キッズの部もあります。

2023JTUトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズのポイントレースでもあります。

●第11回デュアスロンチャレンジin日産スタジアム(11/19(日)予定)

トライアスロンのビギナー選手や、トライアスロン大会に向けてバイク・ランの実力を試したい方向けのデュアスロンの大会です。

サッカーで有名な日産スタジアムを立体的に使い、トラックも走れる大会です。





「セミナー予定」

後半戦も自信をもってトライアスロン競技に参加していただくために

普及委員長 / 池田 勝次

神奈川県トライアスロン連合では、シーズン後半戦も安全に楽しく大会に参加してもらうために各種セミナーを開催していきます。今後の主なセミナーは、以下の通りです。

①NPO法人湘南ベルマーレスポーツクラブ共催KnTUオーシャンスイムの開催

今年度もNPO法人湘南ベルマーレスポーツクラブとの共催でKnTUオーシャンスイムスクールを開催しています。KnTU会員の方は、JTU会員証を提示いただくことで、通常料金の500円引きで参加いただけます。是非参加のご検討をお願いします。

スクールの詳細はNPO法人湘南ベルマーレスポーツクラブ [トライアスロンオーシャンスイムスクール](#)にてご確認ください。

今後の共催開催日は下記の通りです。

- ・ 9月2日(土) 9月9日(土)
- ・ 9月16日(土) 9月23日(土)
- ・ 9月30日(土) 10月14日(土)
- ・ 10月21日(土)

②KnTU主催キッズ&ジュニア夏季キャンプ開催

キャンプの中で、楽しく練習をすることや集団生活でのコミュニケーションをとってもらえるように、小学生・中学生を対象とした夏季キャンプを開催しました。

開催日:8月26日(土)、27日(日)

開催場所:相模原『桐花園』参加者数:41人



③KnTUキッズトライアスロンスイム教室(会員募集中)

トライアスロンに興味がある小学生を対象としたスイム教室を毎月2回開催しています。 <https://www.kn-tu.or.jp/8888.html>

- ・ 8月26日(土)~27日(日)キッズ合宿開催(希望者のみ)
- ・ 9月 9日(土)・17日(日)

開催場所:イトマンスイミングスクール港北校

また、下部団体の横浜市トライアスロン協会(YTA)、川崎市トライアスロン協会(KTA)によるセミナーも定期的で開催しておりますので、詳しくはYTAおよびKTAのホームページをご確認ください。

[<YTAホームページ>](#) [<KTAホームページ>](#)



「強化活動報告・予定」

タレント・エリート選手の発掘・育成・強化に力を注いでいきます

強化委員長 / 柳井 賢太

6月11日に実施された「第37回NISSAN CUP 神奈川トライアスロン大会 兼 神奈川選手権大会」において、10月8日に鹿児島県の徳之島天城町で開催される「燃ゆる感動 かがしま国体」に神奈川県代表として、下記の選手を選出。



- | | |
|---------|--------|
| 成年女子 | 成年男子 |
| ・関口 はるか | ・出口 陽也 |
| ・薬師 かれん | ・芝 龍一 |

また、タレント・エリート選手の発掘・育成・強化のため、神奈川県スポーツ協会からの助成金および県連強化委員会予算を活用し、下記のとおり活動を計画し実施予定。(かがしま国体、神奈川県スポーツ協会強化事業に参加予定。)

【活動計画】

- ・かがしま国体に向けた選手強化合宿及び定期練習会(定期測定等)、勉強会等の開催
- ・県連合による育成、強化基準の再構築
- ・県連合普及委員会との連携によるタレントの発掘と育成
- ・「JTUタレント・選抜育成プログラム」との連携によるタレントの発掘と育成、強化
- ・認定記録会の開催

【活動予定】

- 10月8日 燃ゆる感動かがしま国体・かがしま大会 出場選手4名・監督2名・引率者1名
- 強化選手記録測定会 開催・場所:未定
- 県連合強化合宿 開催・場所:未定 国体出場選手4名+α・指導者1~2名
- 2023年度JTU認定記録会神奈川会場 開催・場所:未定

【2023年予算】

- 選手強化事業費(県スポーツ協会補助金300,000円込み) 900,000円
- 国体派遣費補助 200,000円
- 認定記録会・その他講習会 200,000円
- エリート選手報奨金 300,000円
- 県スポーツ協会研修会参加費 20,000円
- 合計 1,620,000円



「パラトライアスロン活動予定」

パラトライアスロン委員会活動について

パラトライアスロン委員長 / 小金澤 光司

「すべての人にトライアスロンに親しむ機会をお届けしたい」との思いから、本委員会は活動を続けています。

今年、5月に開催されたWTPS横浜大会に世界各国から参加されたパラトライアスリートが完走できるよう協力しました。具体的には、スイム終了時にサポートを担う16人のスイムエクジットアシスタント(SEA)に対して事前セミナーを開催し、本番前日には現場での実技トレーニングを行って大会本番に備えました(写真1,2,3)。

また、神奈川県トライアスロン連合主催大会である日産カップ神奈川大会にタンデムバイク(二人乗り自転車)で参加したいとの相談が視覚障がいをお持ちの方からありました。危険個所での事前走行確認などを行ってもらい安全性が確認できたので、大会参加頂きました(写真4)。これからもより多くの方々にトライアスロンに親しむ機会をお届けできるよう尽力していきます。



写真1



写真2



写真3



写真4





「社員総会」

総務委員長 / 杉浦 真由美

6月3日(土)横浜市スポーツ協会会議室において、一般社団法人神奈川県トライアスロン連合2023年度社員総会を開催しました。

第1号議案～第5号議案すべての議案提案に対し、社員11名全員の承認をいただきました。

顧問会計士の梶原会計事務所代表梶原様、担当の延山様にご出席いただき、「3年間に及ぶCOVID-19の影響で大会の中止、制約が続いたが、会員数が戻ってきていることを踏まえ、法人としてその経験を活かしより一層の奮闘を期待する」とのアドバイスをいただきました。

2023年度事業計画に基づき、公正に事業を進めていきます。

【2023～2024年度執行部体制】

<理事>

中山 俊行(代表理事・会長)・杉浦 真由美(副会長)・渡邊 英夫(副会長)・高崎 聡(専務理事)
池田 勝次・伊藤 功頭・岩田 聖市・海野 浩・小金澤 光司・中島 靖弘・中丸 明寛・花井 哲
松村 一彦・柳井 賢太・若杉 恵夢・脇 真由美・和田 桂子

<監事>

和泉 誠一

<事務局長>

杉浦 博(非理事)

.....



2023年度会員登録のお願い

JTU 会員のご登録は、各加盟団体のトライアスロンの発展振興に寄与する為の登録として、(一社)神奈川県トライアスロン連合(KnTU)の事業目的を支えていただいております。

KnTU では、神奈川県内での記録会、キッズ/ジュニア育成、講演会、研修会、練習会などの普及・強化活動はもとより、神奈川県スポーツ協会(旧体育協会)に加盟し地域のスポーツの振興にも協力しています。なお年に一回総会を開催し、事業報告、会員の登録費を含めた会計処理についてもウェブサイトで公開しております。(またはお問合せいただければ明瞭に開示いたします)

中央競技団体である公益社団法人日本トライアスロン連合(JTU)は、47 の都道府県競技団体に学生連合を合わせた 48 の加盟団体の皆さまに支えられながら、内閣府、スポーツ庁、日本スポーツ協会、日本オリンピック委員会、日本パラスポーツ協会などと連携し、トライアスロン・パラトライアスロン競技の強化と発展に努めております。

JTU がワールドトライアスロン、アジアトライアスロンに加盟し、世界選手権やアジア選手権、オリンピック・パラリンピック・アジア大会等の様々な国際大会で日本代表選手が活躍できることも、KnTU の登録会員である皆さまの支えがあってのことです。

また、大会運営マニュアル作成、安全管理、新型コロナウイルス感染対策ガイドラインの策定など、会員の皆様がトライアスロン競技を謳歌できる環境づくりに注力しています。上述の通り、KnTU への登録費はトライアスロン競技の振興に有意義に活用されていることをあらためてお伝えするとともに、JTU 会員登録いただいている皆様へ心より感謝申し上げます。

2023 年度においても引き続き会員登録いただけることを心よりお願い申し上げます。なお、継続での会員登録は以下より実施して下さい。

[会員登録案内 \(jtu.or.jp\)](http://jtu.or.jp)





インフォメーション

アヤトトライアスロンスクール

川崎校・品川校・鷺沼校・メガロス横濱校
無料体験実施中
TEL:044-863-9955
(月曜～金曜 / 11:00～18:00)

TRY-A / AYATO TRIATHLON SCHOOL / TRY-A+ 公式サイト

湘南ベルマーレトライアスロンチーム

- ・モーニングスイム(本厚木、湘南台)
- ・キッズトライアスロン
- ・トライアスロンクラブ(エイジグループ)
- ・オーシャンスイムスクール

無料体験受付中



TRY BASE ～湘南のトレーニング拠点

R134沿、鎌倉腰越海岸の前にあるので、
スイム・バイク・ラン3種目できる環境整ってます。

KnTU会員様特典

ランニングステーション(ロッカー・シャワー)ご利用料
通常¥800 → ¥500

※JTU会員証ご提示が条件。※初めてご利用の方のみ。※レッスン
利用時は除外。



鎌倉市腰越3-5-34
0467-37-6960

ランニングステーション・パーソナルトレーニング
仮眠室・トレーニング・スポーツアロママッサージ (月・火定休)



レース前、一度は海で泳ぎましょう。



【スクール開催】

トライアスロン技術レッスンを年間を通して実施

【海の講習会】

海でのトライアスロン安全講習会毎週(日)開催

お問い合わせ

クラブハウス：横須賀市走水1-6-1 マリンハイツ401
電話：090-8312-2308 滝川満弘

HP: <https://yokohama-triathlon.com/>



サギヌマスイミングクラブ鷺沼

- ・成人コース(H、Gコース)
- ・強泳会(SWIM)
毎週水曜 6:00～7:00
毎週土曜 7:00～8:00
- ・トライアスロンチーム(エイジ区分)
:SAGINUMA☆STARS
- ・バイク&ラン練習(イベント開催)
- ・キッズトライアスロンコース(無料体験実施中)

住所:川崎市宮前区有馬4-3-21

電話:044-856-7211

HP: <https://www.saginuma.co.jp/>

トライアスロンスクールSUNNY FISH

(朝スイム)宮前平・横浜校開催中

オリンピックを目指すエリートチームのコーチ陣や
選手たちが初心者からベテランまでレベルに合
わせて指導いたします。エリートチーム後援会も
活動中。交流練習会やレースと一緒にいたり、
エリート選手を身近に応援できるスクールです。
超初心者大歓迎です。

www.sunny-fish.com



トライアスロンで人生を豊かに!
Try!athlon! - it brightens yourself

朝スイム
オーシャンスイム
トレーニングキャンプ
各種セッション開催中

無料体験受付中





「一般社団法人神奈川県トライアスロン連合(KnTU)のロゴができました」

一般社団法人神奈川県トライアスロン連合では、2023年(令和5年)度、トライアスロン愛好家だけでなく、スポーツに縁遠い一般の方へのアピールも考え、ロゴを決定しました。

このロゴは、本会の略称であるKnTUを使用し、神奈川県の団体であることやスイム・バイク・ランのイメージを盛り込んでデザインされています。

KnTUの書体は新たにオリジナルで制作され、下半分の青色は神奈川県の海を、上半分の緑は神奈川県の山を表しています。

また、以前から使っていた「We love Triathlon」をロゴと組み合わせて使うこともできます。

さらに、大会で供給されるTシャツやタオルなどのノベルティに使用するため、「We love Triathlon」を図案化したものも制作しました。

ホームページなどでロゴを使用するほか、ロゴやマークを使用したノボリなどを大会などで掲出しています。今後、一層の(一社)神奈川県トライアスロン連合(KnTU)へのご協力とご援助をお願いいたします。



【編集後記】

「KnTU」のロゴが変わり、新型コロナウイルス感染症も「5類感染症」に変わりました。

また、近日中にKnTUホームページも一新する準備を進めています。

2023年度は、異常気象と呼ばれるほど暑い日々が続いております。

そんな中でKnTU会員の皆様が自ら変化を楽しみ、安全・安心できるトライアスロン競技を謳歌いただくために正確かつ迅速に大会やセミナー情報の発信に広報委員一同つとめてまいります。

2023年度も後半の大会が始まります。

皆様も健康に留意いただき、目標をもって充実した日常を過ごしていきましょう。

(KnTU広報委員会 岩田・松村・三井・中島)

最新情報は公式アカウントでどうぞ

一般社団法人神奈川県トライアスロン連合
<https://www.kn-tu.or.jp/>
<https://www.facebook.com/kanagawa.triathlon/>

横浜市トライアスロン協会
<https://www.kn-tu.or.jp/yta/>
<https://www.facebook.com/yokohamatriathlon/>

川崎市トライアスロン協会
<https://www.kn-tu.or.jp/kta/>
<https://www.facebook.com/kawasaki.triathlon/>

